

市長コメント

本日、株式会社グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン（GNF-J）の山崎肇社長が来庁し、昨年 GNF-J で発生した火災に対して、横須賀市から行った申し入れ（「事故防止の徹底について」横市危第 254 号）に対する回答を受理しました。

GNF-J からは、管理区域内での作業の全面的停止・延期も行いながら、管理区域外も含めて、あらゆる火災リスクの総点検を実施したこと、そして、今回の直接的な原因でもあった、リスク評価不足に対応するため、設備の変更や手順に定められていない作業を実施する際には、必ず、管理者等への報告を義務付ける社内ルールの周知徹底を、改めて全作業員等に対して行った旨の報告がありました。

なお、昨年 11 月に火災事案を起こした配電盤については、同種のもので事業所内には他に存在しないことも併せて確認しました。

また、今回は、直接的な原因の究明、再発防止策の徹底のみではなく、その背景にある間接的課題の分析も行い、中長期的に目指していく「リスク評価基準の再整備」「設備の保全に係る計画の策定」「組織としての体制や人員の強化」などについても報告を受けました。

横須賀市としては、今回の回答内容の順守、徹底による確実な安全管理と、市民の安全安心のための積極的な情報発信や訓練の実施等を引き続き求めていきます。